

# 琉球大学学術リポジトリ

## 沖縄島安里川水系龍潭からの外来生物クサガメとヤ エヤマインガメの初記録

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 琉球大学資料館 (風樹館) 公開日: 2018-03-16 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 嶋津, 信彦, 山川 (矢敷), 彩子, Shimadzu, Nobuhiko, Yamakawa, Ayako Yashiki メールアドレス: 所属:
URL	<a href="https://doi.org/10.24564/0002008998">https://doi.org/10.24564/0002008998</a>



# 沖縄島安里川水系龍潭からの外来生物クサガメとヤエヤマイシガメの初記録

嶋津信彦<sup>1,2</sup>・山川 (矢敷) 彩子<sup>3</sup>

<sup>1</sup>しまづ外来魚研究所 (shimadzu1984@gmail.com)

<sup>2</sup>〒905-1415 沖縄県国頭村浜 521 株式会社島嶼生物研究所

<sup>3</sup>〒901-2701 沖縄県宜野湾市宜野湾 2-6-1 沖縄国際大学経済学部地域環境政策学科

## 記録

龍潭は、1427 年に首里城の北側に作られた人工の池である (名嘉 1983)。沖縄島安里川水系に属する同池は市街地に位置するため (北緯 26.219829°, 東経 127.717461°, JGD2000), 飼育されていた水生生物が遺棄されやすい環境にあり, 実際にシルバーアロワナ *Osteoglossum bicirrhosum* なども採集されている (立原 2006)。また同池からこれまでに記録されているカメ目 Testudines として, ヌマガメ科 Emydidae のアカミミガメ *Trachemys scripta* とスッポン科 Trionychidae のニホンスッポン *Pelodiscus sinensis* の 2 種が挙げられている (首里高等学校生物部 1995)。ニホンスッポンは, 1953 年に近隣の円覚寺跡で高良鉄夫氏によって放された個体が由来とされている (高良 1969)。また龍潭にはカミツキガメ科 Chelydridae のカミツキガメ *Chelydra serpentina* について目撃情報の看板があるが, 確かな情報はない。今回, 龍潭で 2016 年 3 月–2017 年 2 月に行われた魚類相調査中に, ペット由来と考えられる外来カメ類のイシガメ科 Geoemydidae クサガメ *Mauremys reevesii* とヤエヤマイシガメ *M. mutica kami* が採集されたので記録する。今回確認されたクサガメは 2016 年 3 月 18 日と 4 月 21 日にそれぞれ 1 個体 (飼育中), ヤエヤマイシガメは 3 月 18 日に 1 個体 (冷凍保存中) が, いずれも北東の浅場で採集された (表 1, 付録 1)。クサガメは雌雄で確認されており, また安里川水系の本流でも 2010 年に確認されていることから (嶋津 2011), 同水系での繁殖の可能性がある。本記録は, 牧

港川水系と国場川水系からに次ぐ, 沖縄島の水系における本種の複数個体の報告である (増野ら 1998; 嶋津 2015)。ヤエヤマイシガメは, 皮膚病の症状が見られ, 採集から数日で死亡した。これは, 龍潭の環境が生息に適さず衰弱した, あるいは衰弱して遺棄された元飼育個体であった可能性もある。本種の採集は, 同水系においてもはじめての記録であった。今回の調査中, その他のカメ類として, アカミミガメとニホンスッポンも目視で複数確認された。なお, 沖縄県都市公園条例 (昭和 52 年沖縄県条例第 41 号) は「都市公園での魚介類の捕獲」を禁じており, 龍潭でのカメ目の採集もこれにあたるため, 本調査での採集は県より許可を得て行なった。

## 謝辞

調査にあたって, 阿部尚子氏をはじめ首里城公園管理センターの職員諸氏には許可や誘導等で大変お世話になった。本誌編集委員と査読者の皆様には改稿にあたり多くの重要なご指摘をいただいた。ここに記してお礼申し上げる。

## 引用文献

- 増野高司・佐々木健志・安川雄一郎, 1998. 沖縄島から採集されたクサガメ *Chinemys reevesii* (カメ目: バタグールガメ科). 沖縄生物学会誌, 36: 33–36.
- 名嘉正八郎, 1983. 龍潭. 沖縄大百科事典刊行事務局 (編), 沖縄大百科事典, 下. Pp. 951–952, 沖縄タイムス社, 那覇.

表 1. 沖縄島安里川水系龍潭で採集されたクサガメとヤエヤマイシガメの測定値. 写真番号は付録 1 と共通.  
Table 1. Measurements of *Mauremys reevesii* and *M. mutica kami* collected from Ryutan Pond in the Asato River system, Okinawa Island. The numbers assigned to individual turtles correspond to those in the photographs of Appendix 1.

No.	分類群 Taxa	採集日 Collection date	性 Sex	背甲長 (mm) Carapace length	腹甲長 (mm) Plastrum length
1	クサガメ <i>Mauremys reevesii</i>	2016.3.18	Male	111	99
2	クサガメ <i>Mauremys reevesii</i>	2016.4.21	Female	159	143
3	ヤエヤマイシガメ <i>Mauremys mutica kami</i>	2016.3.18	Male	187	150

- 嶋津信彦, 2011. 2010 年夏沖縄島 300 水系における外来水生生物と在来魚の分布記録. 保全生態学研究, 16: 99–110.
- 嶋津信彦, 2015. 沖縄島国場川水系饒波川から採集されたクサガメ, ヤエヤマシガメおよび両種の雑種と推定されるカメの記録. Fauna Ryukyuana, 18: 1–8.
- 首里高等学校生物部, 1995. 龍潭に生息する魚類の月毎の個体数変動および日周変動. 沖縄生物教育研究会誌, 27: 30–32.
- 立原一憲, 2006. 平成 15 年度–平成 17 年度科学研究費補助金 (基盤研究 (C)) 研究成果報告書, 沖縄県における外来魚の侵入と生態系の攪乱に関する研究.
- 高良鉄夫, 1969. 琉球の自然と風物. 琉球文教図書, 那覇.

**First record of introduced Chinese pond turtle, *Mauremys reevesii* and Yaeyama yellow pond turtle, *M. mutica kami* from Ryutan Pond, Asato River system, Okinawa-jima Island.**

**Nobuhiko Shimadzu<sup>1,2</sup> & Ayako Yashiki Yamakawa<sup>3</sup>**

<sup>1</sup>Shimadzu Alien Fishes Laboratory (e-mail: shimadzu1984@gmail.com)

<sup>2</sup>Islands Wildlife Laboratory Co., Ltd., 521 Hama, Kunigami, Okinawa 905–1415, Japan

<sup>3</sup>Department of Regional Economics and Environmental Policy, College of Economics and Environmental Policy, Okinawa International University, 2-6-1 Ginowan, Ginowan, Okinawa 901-2701, Japan

**Abstract.** Two individuals of the Chinese pond turtle, *Mauremys reevesii*, and one individual of the Yaeyama yellow pond turtle, *M. mutica kami*, were collected from Ryutan Pond in the Asato River system, Okinawa-jima Island in 2016. This is the first record of these alien species in this pond.

投稿日: 2017年3月5日

受理日: 2017年7月29日

発行日: 2017 年 8 月 31 日

附録 1. 沖縄島安里川水系龍潭で採集されたクサガメ (No. 1, 2) とヤエヤマシガメ (No. 3) の背甲と腹甲. 写真番号は表 1 と共通.

Appendix 1. Carapaces and plastrums of *Mauremys reevesii* (No. 1, 2) and *M. mutica kami* (No. 3), collected from Ryutan Pond in the Asato River system, Okinawa Island. Numbers in the photographs correspond to those in Table 1.

